

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
児童発達支援センター この街きっず学園 保育所等訪問		2025 年 3 月 28 日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境・ 体制・ 整備 運営・	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	18		・どんなスケジュール表を作ればよいか等、実物をみていただき見本としていた出している。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	16	2	・今年度は負担が大きかったので改善をしてい かれればと思う。	・広範囲なため、必ずしも希望をかなえられな い場合があるので、相談支援との連携を図り地 元付近の支援が可能なようにしたい。
業務改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、 広く職員が参画しているか。	16	1	・課題がある場合や報告はしているが、中々 別々の保育園等に訪問していることと、他の業 務もあるため話し合いは難しい。	・定期的に訪問員全員が目標設定・振り返りが できるよう計画したい。
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設け ており、その内容を業務改善につなげているか。	18		・している。	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善 につなげているか。	15	2	・訪問頻度など手探りで行う部分もあったの で、より良い方向に改善できていれればと思って います。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。	10	5	・法人で検討中です。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。	17	1	・保育所等に特化している研修はない。	
適切 な支 援の 提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を 作成しているか。	18		・保育園等での姿や目標も聞きながら、両者で 何が課題か保護者のニーズを聞きながら計画を 立てている。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者 だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こども の最善の利益を考慮した検討が行われているか。	18		・行っている。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と 連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	17	1	・保育園での困り感等も聞き取り考慮してい る。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	18			・計画をしっかりと共有して行っていきたい。
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォー マルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルな アセスメントを使用する等により確認しているか。	18			・標準化されてツールを検討していきたい。
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保 育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容 が設定されているか。	18			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	18			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行ってい るか。	17			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	18			
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重し て支援を行っているか。	18	1		
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善 に繋げているか。	18			
	20	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育 所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っ ているか。	18			
		障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議 に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	16	1	・通園移行児童の場合、前担任がいれば出席が 望ましいと思います。	

関係機関や保護者との連携	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	18			
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	18			
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	16	1		
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	15	1		
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	18		・子どもの体調や仕事の都合で、時間調整が難しくなかなか話し合えないご家庭もある。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	14	3	・振り返りの中で、こうするとできたという方法を丁寧に伝えている。	研修棟も案内していきたい。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	18		・開始前に行っている。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	18		・行っている。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	18		相談支援専門員と連携し、開始前に調整会議をして保護者やこどもの意向を聞いている。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	18		・得ている	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	18		こまめには難しいが、連絡をくださる家庭には支援ができています。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	11	4	在籍圏があるため、保護者会はない。	
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	18		・急な課題が発生した時はなるべく集まって、話し合っている。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	12	2	・HPやSNS等活用していないが、面談の中で伝えている。	
訪問先施設への説明等	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	18		・している。	
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	18		・言葉だけでなくわかりやすい方法で配慮している。	
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	18		・行っている。電話等でも相談に応じている。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	18		・相手の時間が取れる時は行っている。他児がいて難しい時は電話やWEBで行えるように配慮している。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	18		・必ず行っている。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	18		・行っている。	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	18		行っている。必要があれば訓練士等に聞き、助言している。	
	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	16			

非常時等の対応	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	15			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	17		・訪問時、危険箇所などを保育園等と共通認識している。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	18			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	18		・今のところないがあれば記載する。	